

「秋田竿燈市民パレード」に

「秋田海洋少年団」が参加！

東北三大祭りの一つである「竿燈まつり(8/3~6)」の最終日(6日)に、「竿燈」の演技前の時間を使い、交通規制が行われた”竿燈大通り”で、「秋田竿燈市民パレード」が行われました。

県内 NPO や福祉団体、学生団体の他、地元で活躍する様々な分野のイベント実行委員会や地元のプロスポーツチームなど約50団体=1,200~1,500人ほどの市民が参加し、沿道に集まった観光客と手を振ったり、声を掛け合ったりするなどして交流するものです。6月に設立結団式を行った「あきた海洋少年団」が今年で11回目となるこのパレードに参加しましたが、支局長と次長が団員の皆さんと一緒に”竿燈大通り”を歩きました。

パレード当日の朝、「あきた海洋少年団」の事務局長から「海洋少年団が参加する竿燈祭りの市民パレードに支局からも出てもらえないか？」との要請を受けたものですが、積極的に活動をPRしている「あきた海洋少年団」に支局としても協力をさせていただくこととし参加を決めました。

約50団体=1,100人以上の市民が参加した今年のパレードですが、「あきた海洋少年団」は団長以下団員(8人)、指導員、保護者に支局長&次長という構成で、団員による手旗信号の演技を披露しながらの行進でした。

突然の要請を受けて参加したパレードであり、あきた海洋少年団から提供された少年団の制服を着て団長の両脇に並んでの行進でしたので、ちょっと照れくさいところもありましたが、団員の皆さんの一生懸命な演技と沿道からの歓声と拍手を目の当たりにして、とても良い経験をさせていただき、また、少しでも活動に協力できて良かったと思っています。

今後とも、色々な面で支局として協力していきたいと考えています。